

ジャズでつながる横浜の街! ジャズプロ・サテライト

サッチモが歩んだ 日向の道

On the Sunny Side
of the Street

10月14日(土)

13:30 開場 / 14:00 開演

横浜市磯子区民文化センター杉田劇場
リハーサル室 コスモス

出演

外山喜雄(tp・vo) 外山恵子(p・bj)
小針俊郎(司会・横浜 JAZZ 協会)

【チケット(全席自由)】

一般 1,500 円

スマイル会員 1,400 円

8月17日(木)より杉田劇場受付窓口にて販売

※未就学児の入場はできません

チケットのお求め・お問い合わせ 横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 TEL:045-771-1212

主催:横浜市磯子区民文化センター杉田劇場(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 / 特定非営利活動法人チーム杉劇 / 有限会社アイコ
ニクス / 株式会社ニックスサービス共同事業体) 共催:横濱 JAZZ PROMENADE 実行委員会

偉大なジャズジャイアントであり、アメリカ・ポピュラー音楽史上屈指のエンターテイナーとして、音楽を通じて世界中に愛と平和を伝えたルイ・アームストロング。太陽のように明るく包容力のある彼の歌声とトランペットは、いつの時代も人々のハートを優しく包み込む。

アームストロングが初録音して100周年、初来日から70周年にちなみ、ジャパニーズ・サッチモとして現地ニューオーリンズでも絶大な人気を誇る外山喜雄を迎えてその軌跡を辿る。



ニューオーリンズの伝説のジャズ・スポット「プリザベーション・ホール」での演奏

外山喜雄（トランペット、ヴォーカル）

日本のサッチモと呼ばれるニューオーリンズ・ジャズの第一人者。ルイ・アームストロングに憧れ1967年に妻恵子とともに渡米、ニューオーリンズに長期滞在してディキシーランド・ジャズ研究に勤しむ。帰国後の1975年に「外山喜雄とディキシー・セインツ」を結成。国内外で活躍。1983年の東京ディズニーランド開園から2006年まで園内で演奏。1994年に「ルイ・アームストロング・ファウンデーション日本支部」を設立し「銃に代えて楽器を」をスローガンにニューオーリンズの子供たちに楽器を贈る運動を開始。2005年に外務大臣表彰を受けた。こうした活動とルイ・アームストロング研究の第一人者として2018年文部科学大臣表彰、2022年に第9回 JASRAC 音楽文化賞を受賞している。

外山恵子（ピアノ、バンジョー）

早稲田大学在学中に在籍したニューオーリンズ・ジャズ・クラブで外山喜雄と知り合い卒業後の1966年に結婚。翌年夫婦でニューオーリンズ武者修行に赴き、伝説のジャズ・スポット「プリザベーション・ホール」で演奏。帰国後に結成された「ディキシー・セインツ」のメンバーとして東京ディズニーランドに長期出演。「ファウンデーション（現ルイ・アームストロング協会）」設立後は夫婦協力して楽器を集め、寄付を募り、現在までに800本以上の楽器をニューオーリンズの荒んだ生活をしている子供たちに贈ってきた。夫婦でジャズ54年にあたる2020年には衆議院議長賞(当時大島理森議長)を受けた。尚、外山夫妻はともに「ニューオーリンズ市名誉市民」の称号を授けられている。

横濱 JAZZ PROMENADE

1993年よりスタートし、「街全体をステージに」を合言葉に、ホール、ジャズクラブ、街角などで同時多発的にライブを開催。“ジャズプロ”の愛称で親しまれ、ミュージシャン、市民、地元企業、行政が一体となって創る横浜の秋を彩るジャズフェスティバルです。

